

# 性暴力被害は24時間いつでも相談できます



また、証拠物保管用の冷蔵庫を設置し、希望者に対し隠内容物を採取し、一定期間保管する体制で、後日警察に被害届を出す場合に対応できるようにしています。

他にも、子どもが被害者の場合に、心理的負担等に配慮した協同での面接をするために、録画機能のある司法面接室を完備しています。

## 被害を受けたあなたへ

性暴力被害は、被害後出来るだけ早い段階で適切な支援を受けることが大切です。

「早く忘れたら」「なかったことにしたい」という気持ちは痛いほど分かります。性暴力はどんな状況や条件であっても正当化できない人権侵害です。あなたは悪くありません。

ひとりで悩まず#7001へご連絡ください。相談者の性別、セクシャルティは問いません。センター等へ連絡しない場合でも、あなたのために必ず医療機関を受診してください。

### 相談窓口

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター（以下「センター」という。）は、性暴力の被害にあわれた方が、医療支援を含めた必要な支援を可能な限り一カ所で迅速に受けることができるよう設置した相談窓口です。

センターでは、相談者からの電話相談だけでなく、必要に応じ、相談者との面談を通し、相談者が置かれている状況や意思を尊重しながら、支援内容をコーディネートします。

### 支援内容

センターでは、医療支援、法的支援、捜査関連支援、その他支援を行っています。

医療支援では、望まない妊娠を回避するための被害後72時間以内の緊急避妊薬（医療機関で処方）の処方や、性感染症検査を行うことができ、要件を満たせば医療費助成を受けることができます。

法的支援は、必要な場合に迅速に対応できるよう、複数の女性の弁護士と連携し、相談体制を整えています。センターでは、被害者が負担を

## 沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

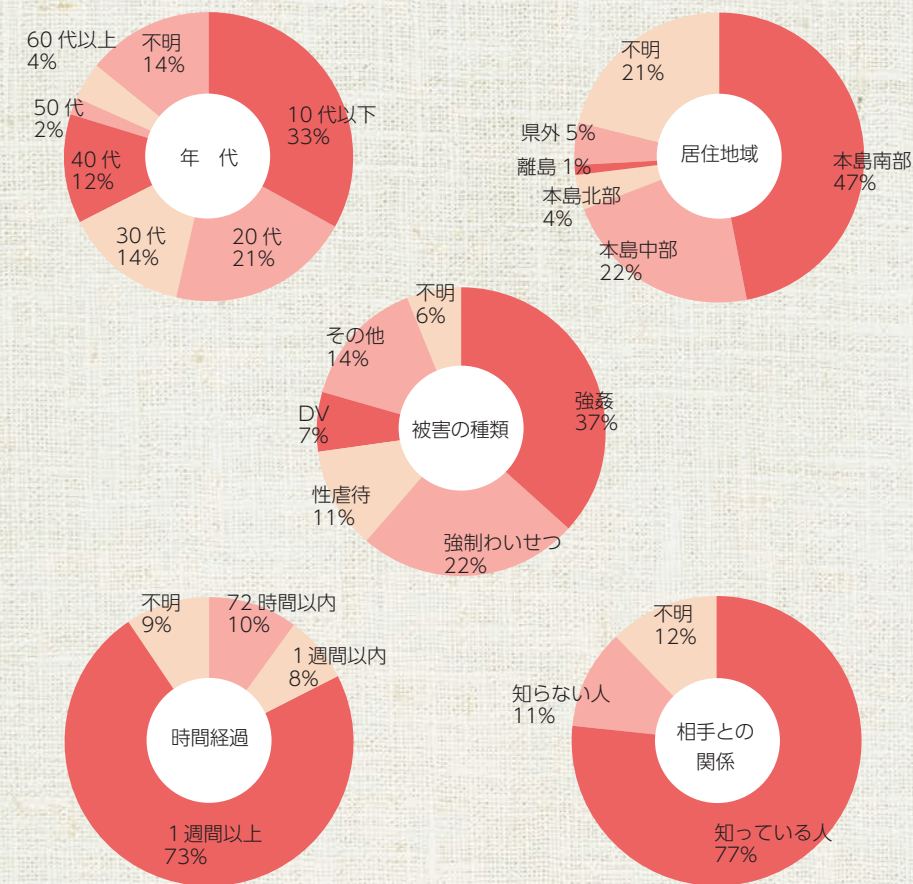
性暴力被害を誰にも言えず苦しんでいませんか？ あなたは悪くありません。あなたが同意しない性的な行為は性暴力です。

もし、あなたが被害にあったら、あなたの身近な人が被害にあったら、ひとりで悩まずご連絡ください。

【TEL】#7001（繋がらない場合は、098-975-0166へ）



## 沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター相談状況 （平成27年2月2日～平成31年3月31日）



感じることなく必要な支援を受けられるよう、病院、弁護士、警察、心理カウンセラー、女性相談所、児童相談所等の関係機関へつなぐとともに、相談員が同行しサポートします。

平成27年2月に相談連携型と病院拠点型センターへ移行

して設置していましたが、令和元年8月に病院拠点型センターへ移行し、24時間365日体制で相談室及び診察室を備えた専用施設にて相談支援や医療支援を行っています。

病院拠点型では、相談支援と同時に医療支援につなげるとともに、人目を避ける等の相談者のプライバシーへの配慮を行っています。

## もしあなたの大切な家族や友人が被害にあったら...

話を聞いて受け止めてあげてください

- ・良く話してくれたね
- ・あなたはわるくないよ
- ・あなたはひとりぼっちではないよ
- ・どうしたらいいか、一緒に考えていきましょう

《してはいけないこと！》

- 責めない  
「あなたにも問題がある」「酒を飲みすぎたんじゃない？」
- 軽視しない  
「早くわすれなさい」「あきらめた方がいいよ」
- 指示や命令、押し付けをしない  
「落ち着きなさい」「家族に話すべき」
- 同情、気休めを言わない  
「かわいそうに」「よく眠れば忘れられるよ」
- 他の人と比べない  
「あの人よりました」



問い合わせ 女性力・平和推進課 電話:098-866-2500 FAX:098-866-2589

9月18日はしまくとぅばの日。



9月18日はしまくとぅばの日。

